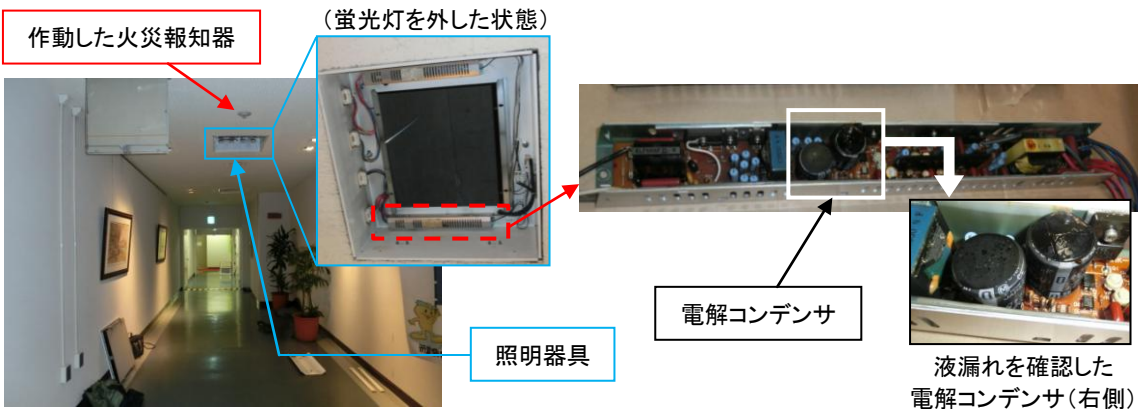


浜岡原子力発電所 4号機 原子炉建屋 3階における 火災報知器の作動(非火災報)について(続報)

2013年1月11日

■今回お知らせする内容

点検結果	点検の結果、作動した火災報知器に隣接している照明器具内の電解コンデンサから電解液が漏れていることを確認しました。
原因	原因は、経年劣化により当該照明器具内の電解コンデンサが故障し、電解液が噴出したことにより、隣接する火災報知器が作動したものと推定しました。
対策	今後、すみやかに当該照明器具の部品取替を実施します。また、使用年数が近い照明器具についても、計画的に部品取替を実施してまいります。



■これまでにお知らせした内容 (2013年1月10日公表)

発生号機	4号機 定期検査中(津波対策実施中) : 沸騰水型、定格電気出力 113.7 万千瓦ワット 原子炉建屋 3階(放射線管理区域外)
発生時の状況	16時32分、原子炉建屋3階(放射線管理区域外)において、火災報知器が作動しました。現場確認の結果、火災でないことを確認しました。 <状況> 16時32分 火災報知器作動 16時34分 消防署へ通報 16時46分 現場にて、当社社員が火災でないことを確認し、その旨を消防署へ連絡 火災報知器が作動した原因について、今後調査していきます。 本事象は放射性物質の放出にかかわる事象ではありません。
お知らせ基準	本情報は、運転情報「表 2-17 発電所において、火災報知器が作動したとき」に該当します。

以上